

青少年育成部会 クリスマス工作教室・こども凧あげ大会



岩松 だまちづくり よりのり

第15号
編集・発行
岩松地区まちづくり協議会
岩松まちづくりセンター内
電話 63-5210
岩松地区の人口
男 4,828人
女 5,087人
計 9,915人
(4,356世帯)
令和7年1月1日現在

クリスマス工作教室

令和六年十二月八日

今まで行われていた「凧作り教室」をやめ、初めて「工作教室」を計画。

「木の置時計」を作ることになりました。

子どもたちに楽しんでもらえるように時計の柄はいくつも用意し、絵具もカラフルな色を準備しました。小学生九名、年長二名、年少一名の計十

こども凧あげ大会

令和七年一月十二日

「凧あげ大会」を開催しました。朝から雪予報が出るような曇り空で子どもたちが集まるか不安でしたが少しずつ青空が広がり、それと同時に次々と集まり、小学生二十名、幼稚園以下十六名、近くで陸上の練習をしていた高校生四名も参加してくれました。その場で作ることできた手作り凧は大盛況。最初上手



二名が参加。保護者の方も積極的に参加してください、とても楽しい催しになりました。時計に色を塗り、それが乾く待ち時間にはクリスマスの「トムテ人形」も作りました。完成品はもちろん、参加賞も嬉しそうに持ち帰る子どもたちに癒された工作教室になりました。



会をやってよかったと思えた一瞬です。最後は全員に参加賞を配って終了。寒い中、多くの方々の助けや、部員さんたちの素晴らしい働きもあり、無事に終えることができました。本当にありがとうございました。

に凧あげが
できなかつ
た子どもた
ちが何度も
やっている
うちに高く
高く上げら
れるように
なり、走り
回りながら
笑っている
姿はこの大



青少年育成部会 品田 庸子

市民安全大会 災害への備え、大丈夫ですか！

～8月に南海トラフ地震臨時情報が発表されました～



再確認をしましょう



講話



岩小北側防災倉庫



まちづくりセンター防災倉庫



まちづくりセンター倉庫内



小学校倉庫内

令和六年十二月一日(日)、岩松小学校体育館において、令和六年度岩松地区市民安全大会を開催しました。

当日は避難所の運営について、市役所防災危機管理課職員による講話と体育館での投光器の使い方を確認しました。また、小学校北側とまちづくりセンターの防災倉庫の中を見学しました。

大地震が発生しても避難所にすぐに入れるわけではありません。また、避難所ではお客様ではいられません。利用者全体で運営を行います。

できるだけ自宅での生活をし、避難所生活をしないための準備が大事です。住宅の耐震化と家具家電の固定・七日分の食料・飲料水・携帯トイレの備蓄をしましょう。

行政懇談会

令和六年十月十七日(木)に岩松地区行政懇談会を開催しました。

冒頭、市長から直前のかりがね祭り開催に対する敬意が表されました。

また、富士川かりがね橋開通後の周辺道路の交通量の変化の状況や、今後の市道の整備予定についての話がありました。



新町区からは、富士川かりがね橋開通後に車の流れが変わり、堤防からの生活道路が危険な状況であるとの意見が出されました。



後日、指摘された現地に行ってみると、路面に新しい道路標示が設置されています。



文化祭

11月10日
来場者約400人

今年度からは地区内の子どもたちの作品に加え、
一般参加も増え、展示会場も広がりました。



第35回 かりがね祭り

10月6日

雨天のため順延となりましたが、翌日は晴天に恵まれ、盛大に開催することができました。
祭りの前に会場の草刈りを行っています。役員の皆さんお疲れ様でした。



健康まるごと講座 7月

4回シリーズで延べ40名の方が参加されました。体組成測定、手軽に調理できる高たんぱく食の実習、フレイル解消体操などで日頃の生活を見直す機会となりました。来年度も開催しますので是非ご参加ください。



地域と共に 岩松幼稚園より

岩松幼稚園は昭和二十七年四月に開園し、本年度で七十二年になります。園目標を「やる気のある子」とし、子どもらしく友達と楽しく遊べる子を目指しています。

幼稚園の園庭では、ドッジボールやサッカー、鬼ごっこなど、伸び伸びと走り回って体づくり、仲間づくりをしています。また、室内ではごっこ遊び、製作遊び、表現遊びなどを通して、友達との関わり方を学んだり、皆で創り上げる喜びを味わったりしています。

幼稚園では、様々な体験を重視した活動を年間通して行っていますが、サツマイモの植え付け・収穫体験や、ミカン狩り体験、お茶の入れ方教室など、地域の方々にご協力頂いて実現していることが沢山あります。本当にありがとうございます。また、遊んでいるときや、園外保育のときに地域の方々に声をかけていただき、いつも見守っていただいている安心感があります。地域の中の幼稚園として、今後子ども達を健やかに育てていきます。

富士市立岩松幼稚園

園長 浦本 寿子

交通安全啓発運動

富士川かりがね橋が開通して、もうすぐ一年です。旧国道二号線の富士川橋の渋滞は驚くほど短くなり、通勤や買い物負担が軽くなった方も多いのではないのでしょうか。

実際の交通量調査でも、旧国道一号線側では一日あたりで約五千台減少したとのこと。

その一方で市内の車の流れが変わり、岩松地区の近隣地区で、渋滞が激しくなっている所もあります。行政懇談会でも新町区から、堤防を降りて抜け道として狭い生活道路に進入する車が多く、危険であるとの意見が出されました。

岩松小学校の前の県道もかなりのスピードで通過する車が見られます。運転者も歩行者も十分に注意して交通安全を心掛けたいものです。



交通安全協会岩松支部と生活安全部会の皆さん

